



▼目の不自由な方のための音声コード



手話で広がる、青春がある。

第9回 全国高校生 手話パフォーマンス甲子園

高校生が手話言語を使った歌唱、ダンス、演劇、コントなどの
様々なパフォーマンスを繰り広げます。

令和4年9月25日(日) 9:30～配信開始
※内容・時間等は変更となる場合があります。



ステージの様子は
ライブ配信をチェック!



視聴はコチラ▲

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、一般観覧を
中止とします。大会の様子はYouTubeでご視聴ください。



手話



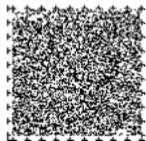
要約筆記

YouTubeライブ配信では、障がいの有無にかかわらず、皆さんに楽しんでもらえるよう、
手話通訳・要約筆記を行います。

たい かい こう しき
大会公式プログラム

手話パフォーマンス甲子園実行委員会

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION



ご挨拶



鳥取県知事
ひら い しん じ
平井 伸治

『手話の聖地 鳥取県へようこそ』

佳子内親王殿下の御臨席を仰ぎ、「全国高校生手話パフォーマンス甲子園」が、“手話の聖地”鳥取県で3年ぶりに現地開催されることとなりました。青春をかけ手話パフォーマンスに取り組んだ各校の生徒の皆さんを歓迎申し上げるとともに、全日本ろうあ連盟、日本財団をはじめ本大会の開催に多大なる御支援、御協力をいただいた皆様、学校関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

鳥取県が全国に先駆けて制定した「手話言語条例」は、今では450を超える全国の自治体で制定されています。オリンピック・パラリンピック東京大会をはじめテレビやイベント会場など手話通訳が多くなり、手話言語は着実にわが国社会の中に浸透してきました。障がいのある方の情報アクセスを推進する法律も成立し、今後、手話言語法検討をはじめ、なお一層手話が言語として保障される環境づくりを進めていかなければなりません。本大会はその道筋を拓くものにほかなりません。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、思い描いた学校生活を送れなかった生徒の皆さんも多いと思います。本大会の大舞台は、高校生活の思い出に残る大切な場となります。厳しい予選を勝ち抜いた15チームの精鋭が、本選出場を逃した仲間の方も込めて、渾身の手話パフォーマンスを披露します。出場校の皆さんが思い残すことのない演技を披露されますとともに、インターネットでご覧いただく日本中の方々も、手話パフォーマンスを通じた高校生の青春の輝きを満喫してください。

またこの機会に、梨をはじめ「食のみやこ鳥取」の旬の海の幸、里の幸、山の幸をお楽しみいただくとともに、鳥取砂丘や大山などの雄大な自然、美しい満天の星空や温泉、白壁土蔵群や名探偵コナンの町など、魅力あふれる鳥取県をどうぞお楽しみください。

結びにあたり、佳子内親王殿下のいやさかと、高校生の皆さん、関係者各位の御健勝と御多幸、一日も早いコロナ禍の終息をお祈り申し上げます。



公益社団法人
鳥取県聴覚障害者協会 理事長
しも がき あき のり
下垣 彰則

『繋がろう～未来へ羽ばたけ、私たちの思い』

現在も、江戸時代の面影を残す伝統的な町屋と土蔵群を有する、ここ倉吉市において第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園を開催できますことを大変嬉しく思っています。今年度も、コロナ禍で練習時間が限られた中、30都道府県から60チームの応募をいただき、15チームが予選を突破されました。予選に参加いただいた、どのチームも尋常ではない暑さの中、また、新型コロナウイルス感染症という見えない敵と戦う日々の中、仲間と力をあわせて練習を重ねてこられたことと思います。予選を突破されました15チームの皆さまは、本選におきましても、日頃の練習の成果をいかに発揮して、手話言語の素晴らしさを発信し、優勝をめざして頑張っていたきたいと思います。

さて、5月19日衆議院本会議において、障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が可決・成立しました。誰一人取り残されることのない社会の実現に向けて、「手話言語」は私たちの命であること、その命を守るためにも手話言語法の制定を目指し、今後も全日本ろうあ連盟とともに力をあわせて実現させたいと思います。

7月12日に鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター「きき」がオープンしました。お子さまのきこえ（聴覚）などを心配されているご家族や関係方々に切れ目のない支援体制を構築する役割として、当事者団体による運営は全国で初めてのことで、まだ手探り状態ではありますが、スタッフ一丸となり、活動を進めてまいります。

そして、9月23日の手話言語の国際デーにおいて、2022年度は、ブルーライト・チャレンジとして、日本だけではなく、世界各地のランドマークをブルーで照らすことにより「手話は言語であること」の啓発・普及イベントを行いました。今後も、私たちの命である「手話言語」に誇りを持ち続け、ろう者の人権が完全に保障されるように、啓発・普及活動を続けて参ります。

本日の全国高校生手話パフォーマンス甲子園を通して、若い皆さまが手話言語に親しみ、きこえない人への理解を深め、また、きこえない私たちとともに活動をしていただけることを期待するとともに、手話通訳者の人手不足や高齢化が全国的にみられる昨今、高校生の皆さまが将来手話通訳を担う人材として成長いただくことを願っております。

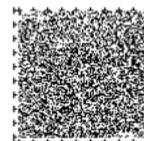
最後になりましたが、本大会の開催に当たり、全日本ろうあ連盟及び日本財団をはじめ、多大なご支援をいただきました皆さまに、この場をお借りして、心より感謝申し上げます、挨拶いたします。



たい かい

大会スケジュール

※タイムスケジュールは変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



9:30

開会式

- 関係者挨拶
- 出場チーム紹介
- 選手宣誓 熊本聾学校(熊本県)

10:00

パフォーマンス(①～⑧)

- | | |
|-------------------|----------------|
| ①群馬県立聾学校Bチーム(群馬県) | ⑤金沢北陵高等学校(石川県) |
| ②鳥取城北高等学校(鳥取県) | ⑥鳴尾高等学校(兵庫県) |
| ③米子東高等学校(鳥取県) | ⑦青森聾学校(青森県) |
| ④田鶴浜高等学校(石川県) | ⑧静岡城北高等学校(静岡県) |

12:00

昼休憩

13:00

パフォーマンス(⑨～⑮)

- | | |
|---------------------|--------------|
| ⑨松山聾学校(愛媛県) | ⑬三井高等学校(福岡県) |
| ⑩坂戸ろう学園・大宮ろう学園(埼玉県) | ⑭熊本聾学校(熊本県) |
| ⑪横浜南陵高等学校(神奈川県) | ⑮鳥取聾学校(鳥取県) |
| ⑫奈良県立ろう学校(奈良県) | |

14:45

地元高校生による郷土芸能

14:55

ゲストパフォーマンス

手話エンターテイメント発信団oioi

15:30

審査発表／表彰式

優勝／準優勝／第3位／審査員特別賞／全日本ろうあ連盟賞／日本財団賞／鳥取県聴覚障害者協会賞／手話パフォーマンス奨励賞



※第8回大会の様子



しん さ こう もく えん ぎ じ かん

審査項目&演技時間

審査項目

審査項目は、「手話言語の正確性・分かりやすさ」「演出力・パフォーマンス度」の2つの項目があり、以下の観点で採点されます。

▶「手話言語の正確性・分かりやすさ」

手話言語が正しく表現されているか。顔の表情も使って、分かりやすく表現されているか。演技者が表現したい内容が手話言語で伝わり、理解できるか。

▶「演出力・パフォーマンス度」

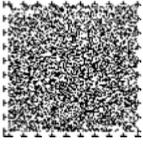
チームとしての一体感があるか。機知に富み観客を魅了する表現力、ひたむきさがあるか。演技者が込めた思いやメッセージがしっかりと伝わってくるか。構成や演出がよく工夫されているか。演技の構成がスクリーンの表示に頼りすぎたものになっていないか。

演技時間

演技時間は6～8分以内。

(第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園本大会審査実施要領より抜粋)





出演者

えん ぎ し かい しゃ 演技司会者



はやせ けんたろう
早瀬 憲太郎さん

ろう児対象の国語専門学習塾「早瀬道場」の塾長。映画監督、元NHKみんなの手話講師としても活躍。

えん ぎ し かい しゃ こうこうせい 演技司会者 (高校生)



いざわ ここみ
伊澤 心美さん

米子高等学校2年、放送部、JRC部所属



やたき ゆら
矢瀧 ゆらさん

米子高等学校2年、JRC部所属

一生懸命練習した手話で演技司会に挑戦。出場チームとともに大会を盛り上げる。

そう ごう し かい しゃ 総合司会者



むらかみ しんご
村上 真吾さん

NHK鳥取放送局アナウンサー。大阪府出身。平成7年NHK入局。秋田・栃木・広島などを経て鳥取放送局に勤務。

しん さ いん 審査員



ろう者

しょうぎ たかし
庄崎 隆志さん
演出家・俳優
審査員長



ろう者

おおたけ こうじ
大竹 浩司さん
一般財団法人 全日本ろうあ連盟副理事長



ろう者

かわい ゆみこ
河合 祐三子さん
俳優／手話・身体表現ワークショップ講師



聞こえる人

かど ひでひこ
門 秀彦さん
絵かき



聞こえる人

あらかわ たかよ
荒川 貴代さん
演出家



聞こえる人

たなか だいすけ
田中 大介さん
鳥取大学地域学部准教授

ゲストパフォーマー

しゅ わ

はっしんだん おい おい

手話エンターテイメント発信団 oioi



手話を通して様々な事業を行う手話エンターテイメント集団。「きこえる人」と「きこえない人」の間にある壁(バリア)を壊す(クラッシュ)ことを目標に、メディアやステージパフォーマンスなど様々な分野で活動している。

きょう ど げいのう 郷土芸能ステージ

くらよしのうぎょうこうとうがっこう

そうのうたいこぶ

倉吉農業高等学校 倉農太鼓部



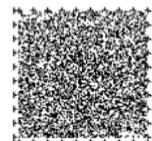
平成6年の創部以来、全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門に幾度も鳥取県代表として出場。国内外の様々なイベントで公演を行っている。



しゅつ じょう

いち らん

出場チーム一覧(全15チーム)



しゅつ じょう

しょう かい

出場チームの紹介

01

群馬県立聾学校 Bチーム(群馬県)

本大会出場
初出場

演技タイトル
笑顔
(演劇)

私たちは、群馬県立聾学校Bチームです。本大会に出場するのは3年生が1人、2年生が3人の計4人です。総合的な探究の時間で手話パフォーマンスに取り組んできました。聾者ならではの困った経験や、健聴者とのコミュニケーションで失敗した経験を集め、その経験を元に劇を作りました。本大会では群馬聾学校高等部全員の想いを背負って出場します。初出場ということでも緊張していますが、貴重な経験を楽しみたいです。「笑顔」がテーマ！群馬県立聾学校から皆さんに、笑顔をお届けします。



メンバー

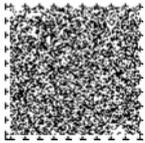
きむら さくら(3年)
木村 さくら(3年)

みこがみ じゅんや
御子神 潤弥(2年)

すずき やまと
鈴木 大和(2年)

すなが れおな
須永 玲緒奈(2年)





出場チームの紹介

02 鳥取城北高等学校(鳥取県)

本大会出場

7回目

演技タイトル
『ひまわり』
(絵本語り)

石畑くんは擬人化したユニークな動物を描くことが得意です。石畑くんのイラストと石坂さんの丁寧な解説でみんな楽しく動物の手話を覚えましょう!!動物の手話紹介の最後は、石畑くんが考えた手話パフォーマンス甲子園のマスコットキャラクター!!はたしてどんな動物が登場するのか!?どうぞお楽しみに。そして、初めての絵本作品『ひまわり』を2人で手話語りします。いつもひたむきな2人にぴったりな『ひまわり』でみなさんの心にも元気な花を咲かせます。今年もここ手話の聖地で、それぞれの手話への想いを披露し合いましょう。



メンバー

こはた せいいちろう 石畑 晴一郎(3年)
いしざか こころ 石坂 心(1年)

03 米子東高等学校(鳥取県)

本大会出場

4回目

演技タイトル
『出会いと応援』
(ダンス・演劇)

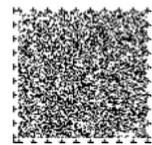
私たちは鳥取県立米子東高等学校ダンス部です。「地域から愛される部活動」をモットーに、様々な活動に積極的に参加をしています。今回は、「出会いと応援」をテーマに、本校の卒業生でもある藤原聡さんがボーカルのofficial髭男dismの「HELLO」の世界観を手話ミュージカルとして表現したいと思います。特に、手話ダンスの息の合った動きに注目してご覧ください。最後まで笑顔で、たくさんの方々にエールを送ることができるよう、精一杯頑張ります。



メンバー

はやしばら せいな 林原 星雫(1年)	かねもと れん 金本 恋(1年)	きたおか みらの 北岡 美蘭(1年)	ながみ かなは 永見 奏葉(1年)	たかすな のぞみ 高砂 希未(1年)
はまだ りさこ 濱田 理紗子(1年)	わかほら かずき 若原 和希(1年)	さいとう あおい 齊藤 蒼依(1年)	もりの れいさ 森野 怜咲(1年)	いただに ゆあ 板谷 結愛(1年)
やまもと あやな 山本 彩七(1年)	みやけ まい 三宅 舞依(1年)	ながた まなみ 永田 愛美(1年)	わたなべ あやの 渡邊 彩乃(1年)	あんどう りか 安東 莉加(1年)
もりた まや 森田 麻耶(1年)	はしだ ひかる 橋田 ひかる(1年)	ひらばやし ゆい 平林 優衣(1年)	たかた めい 高田 芽似(1年)	おぐら ひかる 小椋 光彩(1年)





04 田鶴浜高等学校(石川県)

本大会出場
9回目

演技タイトル
「ここ」の魅力、みんなに届け。「そこ」の魅力、私に教えて。
(歌唱・演劇)

石川県立田鶴浜高等学校手話部です。私たちは、県内全域から集まっています。それぞれ異なる市町村出身ですが、学年関係なく仲が良い個性豊かな8名です。
メンバーの半分以上は1年生で、手話を学び始めてまだ半年です。また、兼部をしているメンバーも多いためその視野の広さを活かした活動を目指しています。個性の色を重ねて、一人ひとりのバラバラの経験が「手話」を通じて、1つのアイデアにまとまり、輝いていく過程を楽しんでいます。



- メンバー**
- | | | | | |
|-----------------------|----------------------|-------------------------|-----------------------|----------------------|
| なかね ほのか
中根 帆紀香(3年) | こしだ みずき
越田 瑞稀(3年) | みずた あん
水田 杏(2年) | なかね こころ
中根 子来路(1年) | なかやま ゆら
中山 悠良(1年) |
| にしむら りん
西村 梨(1年) | うらべ まこと
卜部 真琴(1年) | くりやがわ みさき
栗谷川 美咲(1年) | | |

05 金沢北陵高等学校(石川県)

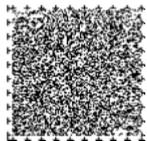
本大会出場
2回目

演技タイトル
Thank you for meeting me.
(歌唱・ポエム)

私達は、金沢北陵高校生活福祉系列の2年生です。昨年度、先輩たちが出場したこの大会を見て、私達も手話に挑戦したいと思い、出場することを決めました。手話言語の技術はまだですが、私達が手話に興味を持ったように、この大会でのパフォーマンスを見た人が手話言語に興味を持ってくれると嬉しいです。パフォーマンスでは、手話に加え、目で見て楽しめる工夫を考えました。私達の熱い思いを手話パフォーマンスに乗せて、表現します。一生懸命頑張ります!!よろしくお祈いします!!



- メンバー**
- | | | | | |
|----------------------|---------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|
| くろだ あんり
黒田 杏利(2年) | はやし はるか
林 遥(2年) | みやもと あき
宮本 愛希(2年) | あたか ひな
安宅 陽菜(2年) | いりぐち ゆうか
入口 夕華(2年) |
| たきや あかね
滝谷 茜(2年) | ながい りお
永井 梨央(2年) | ひらとこりょう
平床 凌(2年) | もり さき
森 咲輝(2年) | |



出場チームの紹介

本大会出場

2回目

06 鳴尾高等学校(兵庫県)

演技タイトル

ともに～きこえの違いを超えて～

(歌唱・演劇)

私たち鳴尾高校総合人間類型は、ボランティア活動、体験実習など校外での様々な経験を通して、共生社会に必要なコミュニケーション能力の向上を目指しています。手話に興味をもち集まったメンバーがほとんど初心者で不安もありましたが、各々個人で練習したり、教えあったりして無事完成させることができました。私たちの劇は、手話を全く知らない漫画家と耳のきこえないアシスタントの2人が出会うお話です。手話を知らない人にも手話を身近に感じてもらい、きこえに関わらずみんな楽しんでるように精一杯表現したいと思います。



メンバー

いちじま かな
市島 可菜(2年)
おくむら みゆ
奥村 心結(1年)
かわむら かなめ
河村 要(1年)
ふくだ こうき
福田 光希(1年)

おおたに りの
大谷 梨乃(2年)
かわはらだ らむ
河原田 楽歩(1年)
よしだ かいり
吉田 翔琉(1年)
やまもと たいき
山本 泰己(1年)

みなと ゆきの
港 雪乃(2年)
ささべ ゆうな
笹部 優奈(1年)
あかほり まなみ
赤堀 愛実(1年)
うえの さやか
上野 彩華(1年)

すずき かほ
鈴木 香穂(1年)
やまぐち ごゆき
山口 恋雪(1年)
しばた しの
柴田 志乃(1年)

やまもり ともよ
山森 智世(1年)
いとう ももか
伊藤 萌々香(1年)
みつみや りお
光宮 里桜(1年)

本大会出場

2回目

07 青森聾学校(青森県)

演技タイトル

世にもズレてる物語

(演劇・コント)

青森県立青森聾学校です。青森聾学校は、津軽・南部・下北の三地方から生徒が集まっており、笑顔の絶えない毎日を過ごしています。「なんか話が噛み合わないなあ。」そのような場面、ありませんか?手話でも、それは起こります。そんなすれ違いを面白く仕立てました。「手話は使ってみたいけど覚えることが難しい。」「本当に伝わるのかな?」そのような手話に対するネガティブなイメージを私たちのコントで吹き飛ばします!手話ってこんなに面白い!昨年度よりパワーアップした団結力・絆で皆さんに笑顔をお届けします!ぜひご覧ください!



メンバー

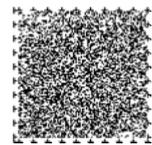
つづみ はやと
堤 隼人(3年)
なかの ゆめみ
中野 夢実(3年)

きくち はるか
菊地 遥圭(3年)
なかみ ゆうた
中美 優太(2年)

ふるかわ えりな
古川 瑛梨奈(3年)
くどう みな
工藤 未菜(1年)

きたばたけ しんたろう
北島 慎太郎(3年)
こばやし あおい
小林 葵(1年)

ふじた ゆうと
藤田 優翔(3年)
くどう みう
工藤 碧胡(1年)



08 静岡城北高等学校 (静岡県)

本大会出場
初出場

演技タイトル
SDGs食品ロス削減のために私たちができること
(演劇)

私たちは静岡城北高校グローバル科の1年生です。手話にちょっと興味があった3人が「鳥取に行きたい」、その一心で手話を始めました。まったく手話の知識がない中で一から学ぶことは難しい挑戦でした。しかし、たくさんの方々協力や支えがあり、念願の鳥取本大会に参加することができました。予選の段階から、SDGsの目標の1つである食品ロス削減のために私たちに何ができるのか何度も話し合ってきました。今回は、世界の企業の取組にも目を向けたので、日本の企業で働く方々にも注目していただけたら嬉しいです。



- メンバー**
- にしむら ゆあん 西村 優杏 (1年)
 - のだ りら 野田 璃来 (1年)
 - みずの まい 水野 舞 (1年)

09 松山聾学校 (愛媛県)

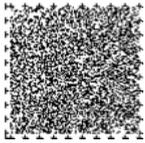
本大会出場
4回目

演技タイトル
私たちの“ことば”
(演劇)

昨年度までは合同チームで3年間本選に出場してきました。今年は松山聾学校初の単独出場です。各自が手話言語条例について調べ学習を行い、分かったことは、各都道府県によって条文は違えど、みんなコミュニケーションについて様々な思いを抱えているということ。高等部生徒6人全員が手話言語に対する率直な思いをぶつけあい、今までの経験を出し合っ、何度も話し合いを重ねてきました。私たちには叶えたい願いがあります。手話は私たちの“ことば”。私たちの思いを全力の演技でぶつけます。



- メンバー**
- おおり きよと 大利 心澄 (3年)
 - なかがわ ほのか 中川 洗伽 (3年)
 - ながの あやか 永野 彩夏 (3年)
 - むらかみ まさゆき 村上 正恭 (3年)
 - おかざき あすか 岡崎 明日香 (2年)
 - ひょうどう りの 兵頭 李音 (1年)



しゅつ じょう

しょう かい

出場チームの紹介

10 さか ど がく えん おお みや がく えん 坂戸ろう学園・大宮ろう学園 (埼玉県)

本大会出場
3回目
初出場

演技タイトル
夜明けのカラフル
(演劇・ポエム)

私たちの言葉、日本手話を守りたい!今回は坂戸ろう学園と大宮ろう学園の有志が集まり、埼玉最強!のチームを結成しました。一人一人の個性がぶつかり合い、対話を重ねることでアイデアが生まれ、心がひとつになれる!予選では関東ブロックで1位を取ることができ嬉しかったです。次はさらに高い目標を目指して頑張ります。私たちの最大の武器は、手話ポエム!諸先輩方の活動に思いを馳せ、それぞれの想いを乗せて全力で演じます!たくさんの応援と笑顔を送っていただくと私たちはもっともっと頑張れる気がします!



メンバー

きせ ちさき 吉瀬 千咲(2年)	さとう えりか 佐藤 絵梨花(2年)	さくらだ さら 櫻田 咲良(1年)	こばなわ ゆうな 小埜 優菜(1年)	もてぎ ななみ 茂木 七海(1年)
なりづか はるか 成塚 元香(2年)	ねもと みゆ 根本 心結(1年)	のぐち はなか 野口 華楓(1年)		

11 よこ はま なん りょう こう とう がっ こう 横浜南陵高等学校 (神奈川県)

本大会出場
5回目

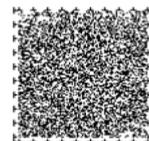
演技タイトル
十花十色~みんな違ってみんないい~
(演劇)

私たちは神奈川県立横浜南陵高等学校、社会福祉部です。普段は手話やボランティアなどの活動をしています。今回のテーマは「個性」です。私たち社会福祉部は、部員一人一人の個性がとても豊かで、活動をする上で日々新しい発見があります。「個性」という難しいテーマではあると思いますが、個性的な私たちだからこそその良いところを存分に発揮して、皆さんに勇気と元気を届けられるように一致団結してパフォーマンスします!



メンバー

おおしま 大島 わかな(3年)	もり あやか 守 絢禾(2年)	もり ちはる 森 千春(2年)	なかじま まなか 中島 愛華(2年)	やなぎざわ れいか 柳沢 玲花(2年)
おおしま みき 大島 美樹(2年)	あさの さゆ 浅野 桜結(2年)	かねこ あや 金子 彩(2年)	やまもと かえで 山本 楓(2年)	いりや かこ 入谷 果子(2年)
あべ ともや 阿部 智也(2年)	いせ はるか 伊勢 晴香(1年)	あきやま みさき 秋山 美咲(1年)	よこやま きおり 横山 希織(1年)	おかざき ひかる 岡崎 光瑠(1年)
くらはし あみ 倉橋 明実(1年)	すずき りく 鈴木 凌空(1年)	まつばら きざし 松原 兆(1年)		



12 奈良県立ろう学校(奈良県)

本大会出場

9回目

演技タイトル
青い鳥
(演劇)

私たちは奈良ろう演劇部です。個性豊かな4名の部員と先生達で楽しく活動しています。発表作品はモーリス・メーテルリンクの名作「青い鳥」です。貧しい家庭で育ったチルチルは青い鳥を探す旅に出ます。その途中危ない目にも遭いますが、最後は「本当の幸せ」に触れるという作品です。どこにも負けない団結力と表現力は奈良ろう演劇部の誇りです。今日まで部員達と先生達で試行錯誤して絆を深めてきました。最高の舞台上で喜びを感じながら、皆さんに作品のテーマを伝えられるように本気度MAXで頑張ります!



メンバー

つるさき はるひと
鶴崎 陽仁(3年)

あたらし ななみ
新 七海(3年)

ひらの けい
平野 桂(2年)

まつもと さやか
松本 彩香(1年)

13 三井高等学校(福岡県)

本大会出場

6回目

演技タイトル
『わかりません…。』
(歌唱・演劇)

私たちは、ボランティア部に所属し、ボランティア活動や手話の練習等をしています。部員の一人ひとりが明るく、個性的で、活動の時は笑い声が絶えません。時には、意見がぶつかることもあります。とても仲がいです。今回の手話パフォーマンス甲子園の取り組みでは、けんかもなく、いい意味でお互いに指摘しあいながら練習できました。正直なところ、手話は上手ではありませんが、相手に伝えたいという強い気持ちがあれば、私たちの思いは伝わると信じて、かけがえのない仲間と最高のパフォーマンスを披露したいと思います。



メンバー

おがわ ゆうと
小川 夢叶(3年)
くろいわ せい
黒岩 聖華(2年)
さとう みく
佐藤 美空(1年)

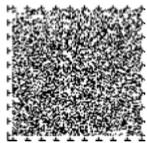
かつき ひまり
香月 日菜莉(3年)
みつしろ まさたか
密城 昌宣(2年)
たなか そら
田中 蒼空(1年)

ちやうの りゅうと
長野 龍斗(3年)
おおの はやて
大野 疾風(1年)
はしもと ゆうか
橋本 侑香(1年)

にしむら はるか
西村 春香(3年)
くままる るきや
熊丸 琉希也(1年)
みかさ こうみ
三笠 光海(1年)

かわぐち みはな
川口 心花(2年)
ささき ちさき
佐々木 千沙稀(1年)





出場チームの紹介

14 熊本聾学校(熊本県)

本大会出場

8回目

演技タイトル

「その手が生み出すもの」

(演劇)

こんにちは!熊本聾学校の手話落語部です。今回は、4人の部員が本当にあった体験談をアレンジして発表します。何気ない毎日の暮らしの中で起こる出来事に、私たちはへこんだり、元気をもらったりしています。そのたびに、いろいろな発信をしてきました。私たちの第1言語 一手話一 がコミュニケーションツールとして、社会にもっともっと広がれば、いつかこの出来事がプラスの出来事になるでしょう。私たちは、私たちにできることをしていきます。明日はもっと良い日になる。そんな願いを込めて、演技をお届けします。



メンバー

いまいけ はあと
今池 大心(3年)

にしはし かずひこ
西橋 一彦(2年)

やすだ ゆうじ
安田 裕二(2年)

ちややみち まりん
茶屋道 麻琳(1年)

15 鳥取聾学校(鳥取県)

本大会出場

6回目

演技タイトル

禍を転じて手話を聴く～五感でつながる私たちの絆～

(演劇)

高等部一、二年合わせて八名のチームです。発表内容について、テーマ、台本、演技と一から作り上げてきました。意見を出し合ったり、実際に演技をしてみたりする中で、互いの考えや良さを認め合える良いチームになってきました。ときに真剣に、ときにふざけ合える、裏表なく何でも言い合える仲間です。今回のパフォーマンスは、そんな生徒たちの普段の学校生活をそのまま演技にしています。手話の奥深さや仲間との絆をいきいきと表現します。お楽しみに。



メンバー

ふじわら かいと
藤原 海斗(2年)

はしもと けんすけ
橋本 健佑(2年)

こいぐち はるき
鯉口 悠生(2年)

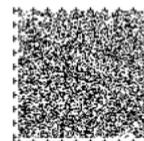
いしが じょう
石賀 生(2年)

まつばら りょうが
松原 凌雅(1年)

ひしかわ れい
菱川 玲(1年)

たけむら そうた
竹村 颯太(1年)

たき ゆうた
瀧 雄太(1年)

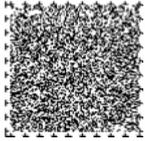


よ せん さん か いち らん 予選参加チーム一覧

(30都道府県の60チーム/60校)

ブロック名	学校名	
北海道・東北 ブロック	●青森聾学校(青森県)	●聖光学院高等学校(福島県)
関東 ブロック	●竹園高等学校(茨城県) ●群馬県立聾学校Aチーム(群馬県) ●坂戸ろう学園・大宮ろう学園(埼玉県) ●大泉桜高等学校(東京都) ●潤徳女子高等学校(東京都) ●東京家政大学附属女子中学校・高等学校(東京都) ●クラーク記念国際高等学校東京キャンパス(東京都) ●中央ろう学校(東京都) ●日本女子大学附属高等学校(神奈川県) ●横浜富士見丘学園高等学校(神奈川県)	●赤城特別支援学校(群馬県) ●群馬県立聾学校Bチーム(群馬県) ●松戸向陽高等学校(千葉県) ●足立東高等学校(東京都) ●豊南高等学校(東京都) ●青峰学園(東京都) ●横浜南陵高等学校(神奈川県) ●中央農業高等学校(神奈川県)
中部 ブロック	●田鶴浜高等学校(石川県) ●啓新高等学校(福井県) ●静岡城北高等学校(静岡県) ●菊華高等学校(愛知県) ●安城生活福祉高等専修学校(愛知県)	●金沢北陵高等学校(石川県) ●身延山高等学校(山梨県) ●桜花学園高等学校(愛知県) ●杏和高等学校(愛知県) ●古知野高等学校(愛知県)
近畿 ブロック	●京都八幡高等学校南キャンパス(京都府) ●鳴尾高等学校(兵庫県) ●聖心学園中等教育学校(奈良県)	●日星高等学校(京都府) ●奈良県立ろう学校(奈良県) ●橋本高等学校(和歌山県)
中国・四国 ブロック	●鳥取城北高等学校(鳥取県) ●鳥取聾学校(鳥取県) ●岩美高等学校(鳥取県) ●松江ろう学校(島根県) ●岡山県美作高等学校(岡山県) ●ノートルダム清心高等学校(広島県) ●池田高等学校辻校(徳島県) ●尽誠学園高等学校(香川県)	●米子東高等学校(鳥取県) ●境港総合技術高等学校(鳥取県) ●米子松蔭高等学校(鳥取県) ●明誠学院高等学校(岡山県) ●岡山聾学校(岡山県) ●阿波高等学校(徳島県) ●高松南高等学校(香川県) ●松山聾学校(愛媛県)
九州・沖縄 ブロック	●三井高等学校(福岡県) ●楊志館高等学校(大分県) ●延岡しろやま支援学校(宮崎県) ●向陽高等学校(沖縄県)	●熊本聾学校(熊本県) ●大分東明高等学校(大分県) ●出水中央高等学校(鹿児島県) ●真和志高等学校(沖縄県)





きょう さん き ぎょう だん たい さま
ご協賛企業・団体様

私たちも全国高校生手話パフォーマンス甲子園を応援しています!

かぐら こまち 神楽 小町 ほかせ 帆風 あおい ふじさか 藤栄 しおん イラスト 深崎 暮人

AKASHI School Uniform Company 株式会社 明石スクールユニフォームカンパニー ホームページへアクセス

岡山県倉敷市児島田の口1丁目3-4 4 tel (086) 477-7702 (代) www.akashi-suc.jp

Otsuka 大塚製薬

毎日の体調管理に
飲んでカラダをバリアする。

BODYMAINTÉ 乳酸菌 B240 + 電解質

ボディメンテドリンク

※「バリアする」とは、コンディショニングに欠かせない成分が、いつもと変わらない体調と自分らしさを守ることです。

サントリープロダクツ株式会社
 天然水 奥大山のろのろ工場

水と生きる **SUNTORY**

比呂さんの挑戦を応援しています!

地域の夢、
 お客様の夢をかなえる
 創造的なベストバンク

株式会社 山陰合同銀行

その夢、
 かなうさ!

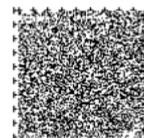
ごうぎん

鳥取銀行は、第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園に協賛しています。

あなたのスマホが通帳に
とりぎん アプリ

「残高照会」や「入金明細照会」が
 スマートフォンアプリでカンタン!
 AppleStore/GooglePlay
 から「鳥取銀行」で検索!
 無料でご利用いただけます。

青い島の銀行です。
TOTTORI BANK 鳥取銀行



ICTで地域をサポート

TIC

<https://www.tori-info.co.jp>

株式会社 **鳥取県情報センター**
 本社/鳥取市寺町 50 番地 NTT 寺町ビル

ご当地 WAON は、全国どこでもご利用いただいても、ご利用金額の0.1%をイオンが負担し、各地域の取り組みに役立てていただくWAONカードです。

鳥取県のご当地WAON 山陰海岸ジオパーク **鳥取砂丘WAON** 発行手数料 300円(税込)

全国どこでもご利用いただいても、ご利用金額の一部が「鳥取砂丘」の保全活動等に活用され、鳥取砂丘の自然・文化を未来に伝える活動を応援します。

鳥取県の店舗 WAONは、お支払い200円(税込)ごとに1WAONポイント(1円相当)たまる。便利でおトクな電子マネーです。鳥取県のイオン各店でお買い求めいただけます。
※一部お取り扱いのない店舗がございます。

イオン鳥取北店 イオン鳥取店 イオン日吉津店 イオン米子駅前店 イオン津ノ井店 **AEON**

毎月11日のイオン・デー
 じよんの買物でだれかを幸せにするしくみ。

毎月の黄色いレシートは、地域のボランティアの応援に。
イオン 幸せの黄色いレシート
 since 2001

マルサンアイ鳥取株式会社

マルサンアイ鳥取は「第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園」に協賛しています。

大地のおいしさから、新しい幸せを。

豆乳の柔軟な可能性をもっと見つけて、もっと引き出して、お客様一人ひとりの「健康で明るい生活へのお手伝い」を続けてまいります。

だいせん 大山どり

おいしい よかった ありがとう

<https://www.daisendori.co.jp>

不二家システムセンターは **全国高校生手話パフォーマンス甲子園** を応援しています!

フレグ! フレグ!

課題解決を お手伝いします! **ビジネスプロセスの**

株式会社 **不二家システムセンター** 0857-30-4950
鳥取支店: 鳥取市寺町5112 アナハイブA棟402号

食でつなぐ まち・ひと・こころ

マルイは、地域の、豊かで楽しい食卓の実現を目指しています

鳥取・米子・津山・岡山・出雲に 24店舗

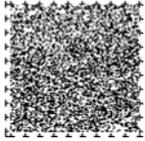
MARUI 株式会社サンインマルイ
 〒680-0942 鳥取市湖山町東一丁目122-1
 TEL.0857-31-3770
<http://www.maruilife.co.jp/>

いまだけ
 ここだけ
 あなただけ!

すなば珈琲
 SUNABA COFFEE

- 共和薬品工業株式会社
- 社会医療法人仁厚会・社会福祉法人敬仁会
- 株式会社丸合
- 鳥取県信用保証協会
- 株式会社チュウブ
- 大山乳業農業協同組合
- NOK株式会社
- 葉月システム株式会社
- 今井書店グループ
- 株式会社鶴見製作所





これまでにかいさい ぜんこくこうこうせいしゅわ 全国高校生手話パフォーマンス甲子園

これまでに本大会では、たくさんの高校生手話パフォーマーが熱い演技を披露してきました。その一部をご紹介します。

第1回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



- 開催日程：平成26年11月23日(日・祝)
- 開催会場：鳥取県立生涯学習センター
県民ふれあい会館(鳥取県鳥取市)

- 優勝 田鶴浜高等学校(石川県)
- 準優勝 鳥取聾学校(鳥取県)
- 第3位 三重高等学校・相可高等学校・
松阪工業高等学校(三重県)
- 審査員特別賞 奈良県立ろう学校(奈良県)
- 全日本ろうあ連盟賞 田鶴浜高等学校(石川県)

第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



- 開催日程：平成27年9月22日(火・国民の休日)
- 開催会場：米子市公会堂(鳥取県米子市)

- 優勝 奈良県立ろう学校(奈良県)
- 準優勝 三重高等学校・相可高等学校・
松阪工業高等学校(三重県)
- 第3位 クラーク記念国際高等学校 東京キャンパス(東京都)
- 審査員特別賞 田鶴浜高等学校(石川県)
- 全日本ろうあ連盟賞 奈良県立ろう学校(奈良県)
- 日本財団賞 奈良県立ろう学校(奈良県)／鳥取聾学校(鳥取県)

第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



- 開催日程：平成28年9月25日(日)
- 開催会場：倉吉未来中心(鳥取県倉吉市)

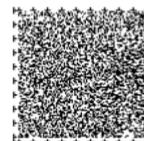
- 優勝 熊本聾学校(熊本県)
- 準優勝 真和志高等学校(沖縄県)
- 第3位 奈良県立ろう学校(奈良県)
- 審査員特別賞 三井高等学校(福岡県)
- 全日本ろうあ連盟賞 熊本聾学校(熊本県)
- 日本財団賞 熊本聾学校(熊本県)

第4回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



- 開催日程：平成29年10月1日(日)
- 開催会場：とりぎん文化会館(鳥取県鳥取市)

- 優勝 奈良県立ろう学校(奈良県)
- 準優勝 杏和高等学校(愛知県)
- 第3位 大泉桜高等学校・立川ろう学校(東京都)
- 審査員特別賞 真和志高等学校(沖縄県)
- 全日本ろうあ連盟賞 熊本聾学校(熊本県)
- 日本財団賞 鳥取城北高等学校(鳥取県)
- 鳥取県聴覚障害者協会賞 田鶴浜高等学校(石川県)



「手話パフォーマンス甲子園」
YouTube 動画チャンネル

チャンネル登録
お願いします



第8回までの高校生手話パフォーマンスの熱い演技が見られます。

第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



- 開催日程：平成30年10月7日(日)
- 開催会場：米子コンベンションセンター(鳥取県米子市)

優勝	真和志高等学校(沖縄県)
準優勝	黒石原支援学校(熊本県)
第3位	熊本聾学校(熊本県)
審査員特別賞	中央ろう学校(東京都)
全日本ろうあ連盟賞	立川ろう学校・富士森高等学校(東京都)
日本財団賞	杏和高等学校(愛知県)
鳥取県聴覚障害者協会賞	ノートルダム清心高等学校・広島南特別支援学校(広島県)

第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



- 開催日程：令和元年9月29日(日)
- 開催会場：とりぎん文化会館(鳥取県鳥取市)

優勝	真和志高等学校(沖縄県)
準優勝	奈良県立ろう学校(奈良県)
第3位	坂戸ろう学園(埼玉県)
審査員特別賞	田鶴浜高等学校(石川県)
全日本ろうあ連盟賞	聖心学園中等教育学校(奈良県)
日本財団賞	米子東高等学校(鳥取県)
鳥取県聴覚障害者協会賞	熊本聾学校(熊本県)

第7回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



- 開催日程：令和2年9月27日(日) WEB開催
- 開催会場：倉吉未来中心(鳥取県倉吉市)

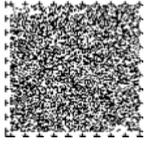
優勝	奈良県立ろう学校(奈良県)
準優勝	熊本聾学校(熊本県)
第3位	真和志高等学校(沖縄県)
審査員特別賞	聖心学園中等教育学校(奈良県)
全日本ろうあ連盟賞	済美高等学校・松山聾学校(愛媛県)
日本財団賞	クラーク記念国際高等学校東京キャンパス(東京都)
鳥取県聴覚障害者協会賞	身延山高等学校(山梨県)

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



- 開催日程：令和3年10月3日(日) WEB開催
- 開催会場：米子コンベンションセンター(鳥取県米子市)

優勝	奈良県立ろう学校(奈良県)
準優勝	坂戸ろう学園(埼玉県)
第3位	横浜南陵高等学校(神奈川県)
審査員特別賞	青森聾学校(青森県)
全日本ろうあ連盟賞	鳥取聾学校(鳥取県)
日本財団賞	境港総合技術高等学校(鳥取県)
鳥取県聴覚障害者協会賞	杏和高等学校(愛知県)



ぜん かい たい かい

前回の大会



♪ー 誰も彼も一人じゃない



♪ー 卒業生、思い出が思い出になるよ



でも、花の足元の場所で生きていきたい



♪ー 笑顔になれる歌をプレゼントするよ



ねえねえ、街の人からとった手話についてのアンケート集まったよ



笑顔になれる歌をプレゼントするよ



海もめちゃくちゃ綺麗で



笑顔はきっと戻ってくる



私は、男と女、両方とも好きなバイセクシャルのあゆみです。



どなたか多量の花火見たい、笑って花火はありません。」



おね、あの人はいるう？



ペンギンが空を飛ぶー



上半身を、青森県の形だとすると



♪ー 笑顔が、笑顔で笑って

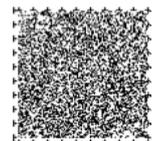


♪ー 笑顔が、笑顔で笑って





特別番組のお知らせ



手話で広がる、青春がある。

第9回 全国高校生
手話パフォーマンス甲子園の記録

日本海テレビにて放送!

第9回 全国高校生 手話パフォーマンス甲子園

11月13日(日) 15:00~

番組レポーター



たつ ほんどさいん
TATSU(HANDSIGN)さん



なかお まあり
中尾 真亜理さん
日本海テレビアナウンサー

大会の感動を再び!

第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の様をたっぷりとお届けする特別番組です。全国から出場する15チームの白熱のパフォーマンスを始め、鳥取県内の出場チームや初出場チームの大会出場に向けた事前の練習や意気込みもご覧いただけます。手話言語で表現する高校生による熱き戦いの模様をお楽しみください。

応援サポーター



いりえ ゆか
入江 佑香さん
鳥取東高等学校



やまだ りあら
山田 莉愛さん
湯梨浜学園中学校・高等学校



あらかわ あいら
荒川 愛良さん
米子南高等学校

地元高校生が「応援サポーター」として、広報活動など大会をレポートしています。

Youtube手話パフォーマンス甲子園☆動画チャンネル「出場チーム決定編」にも出演しています。



手話フォトコンテスト開催!

グランプリには豪華賞品進呈!

テーマは「手話で青春」!

青春フォトに「#手話フォトコン」をつけてSNSに投稿しよう

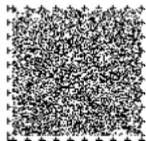
※グランプリ対象は、Instagram投稿のみになります

大会当日(9月25日)がコンテスト応募最終日!

詳しくはホームページをご覧ください。



▼目の不自由な方
のための音声コード



第9回 全国高校生 手話パフォーマンス甲子園

- 主催／手話パフォーマンス甲子園実行委員会
- 共催／鳥取県、公益社団法人 鳥取県聴覚障害者協会 ●特別協力／一般財団法人 全日本ろうあ連盟
- 後援／内閣府、厚生労働省、文部科学省、倉吉市、手話を広める知事の会、全国手話言語市区長会、一般社団法人全国手話通訳問題研究会、一般社団法人日本手話通訳士協会、全国聾学校長会、公益社団法人全国高等学校文化連盟、社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団、社会福祉法人 NHK厚生文化事業団、社会福祉法人全国社会福祉協議会、全国難聴児を持つ親の会、一般社団法人日本演劇教育連盟、日本障害フォーラム、日本赤十字社鳥取県支部、鳥取県青少年赤十字指導者協議会、朝日新聞社、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、産経新聞社、日本経済新聞社鳥取支局、新日本海新聞社、山陰中央新報社、中国新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、時事通信社鳥取支局、NHK 鳥取放送局、BSS 山陰放送、日本海テレビ、TSK さんいん中央テレビ、テレビ朝日鳥取支局、鳥取県ケーブルテレビ協議会、エフエム山陰、FM 鳥取、DARAZ FM

●協賛／

 AKASHI S.U.C.

大塚製薬 SUNTORY 山陰合同銀行 TOTTORI BANK 鳥取銀行
TIC 株式会社鳥取県情報センター AEON マルサンアイ鳥取株式会社
大塚 株式会社 不二システムセンター MARUJI スーパーマーケット マルイ ずんぱろ 王冠珈琲

●特別協賛／

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION

手話パフォーマンス甲子園実行委員会